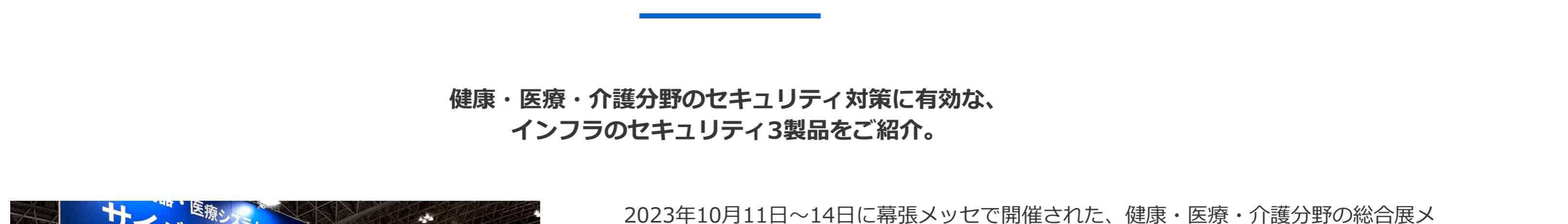


セキュリティ製品

第6回 病院EXPO 東京 出展レポート

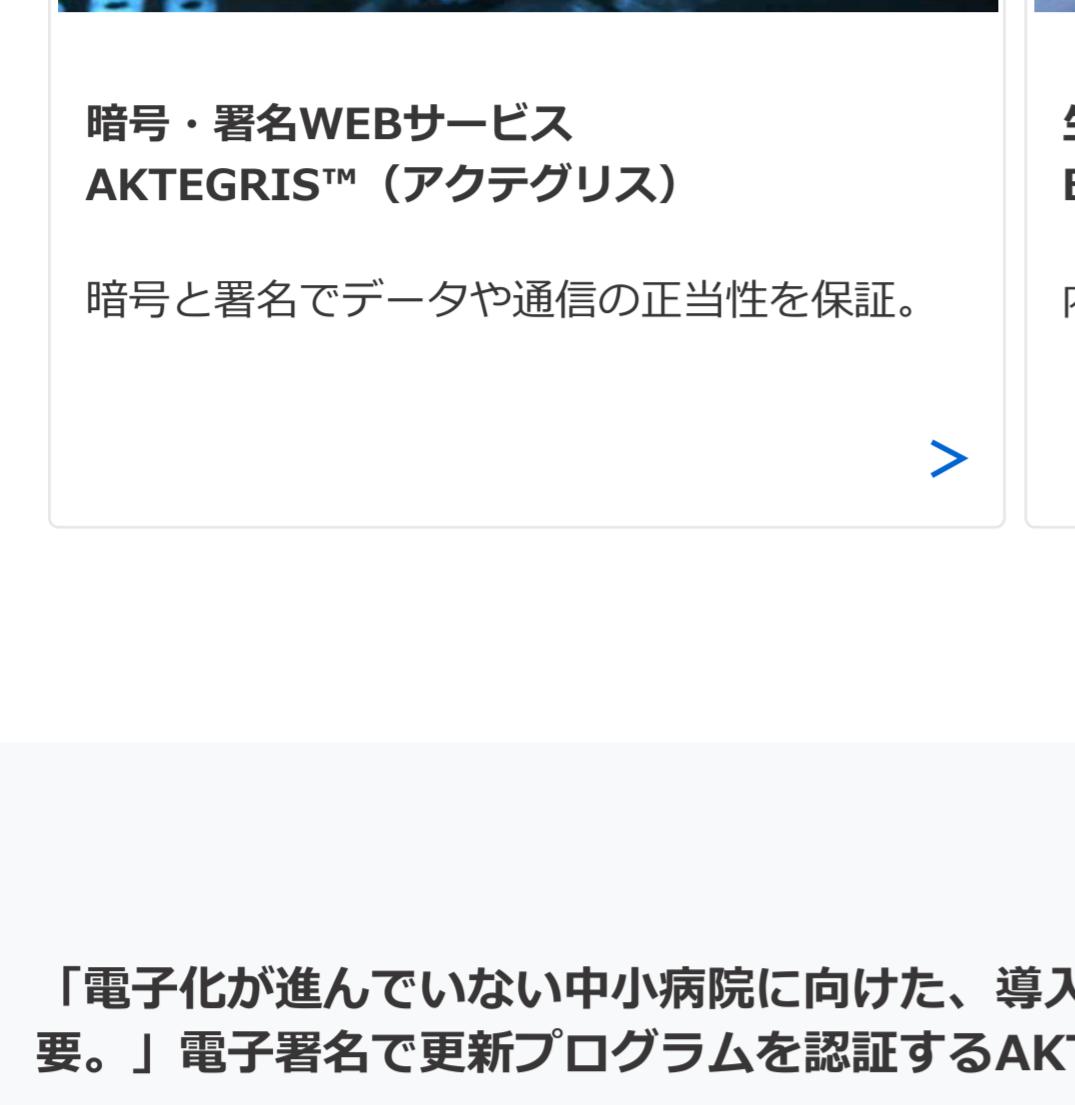
健康・医療・介護分野のセキュリティ対策に有効な、

インフラのセキュリティ3製品をご紹介。



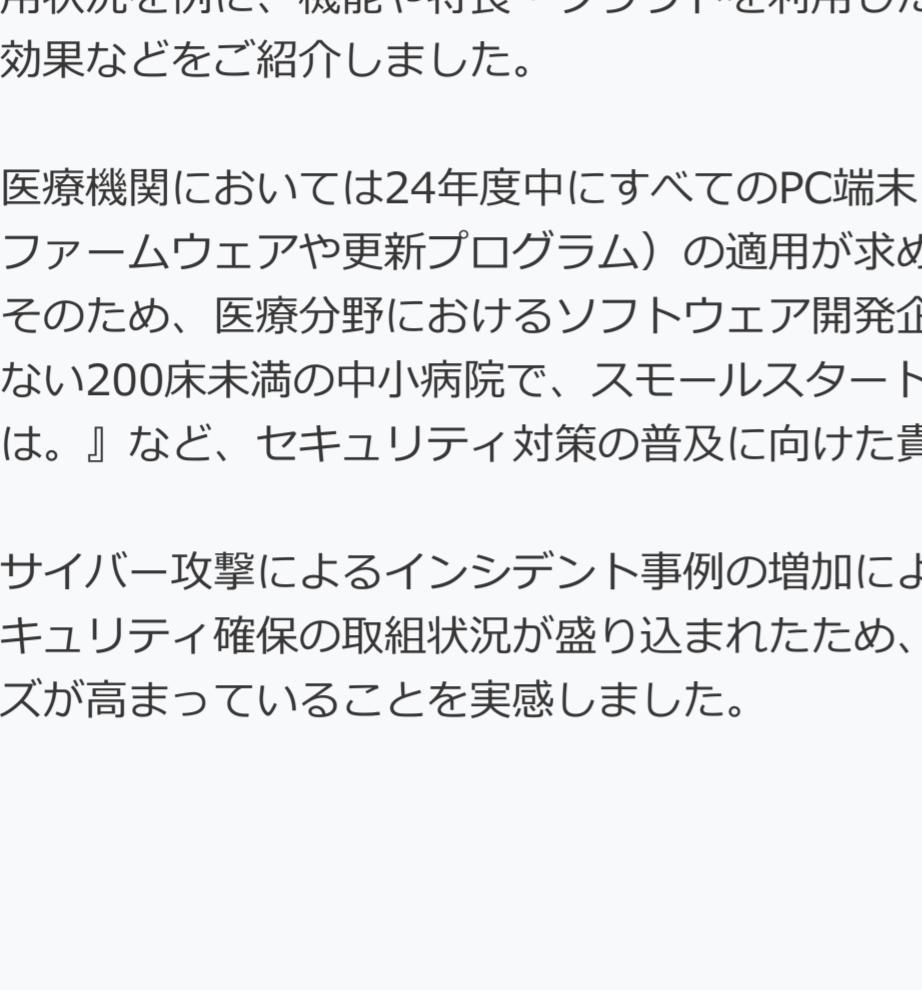
展示会概要

健康・医療・介護分野のセキュリティ対策に有効な、
インフラのセキュリティ3製品をご紹介。



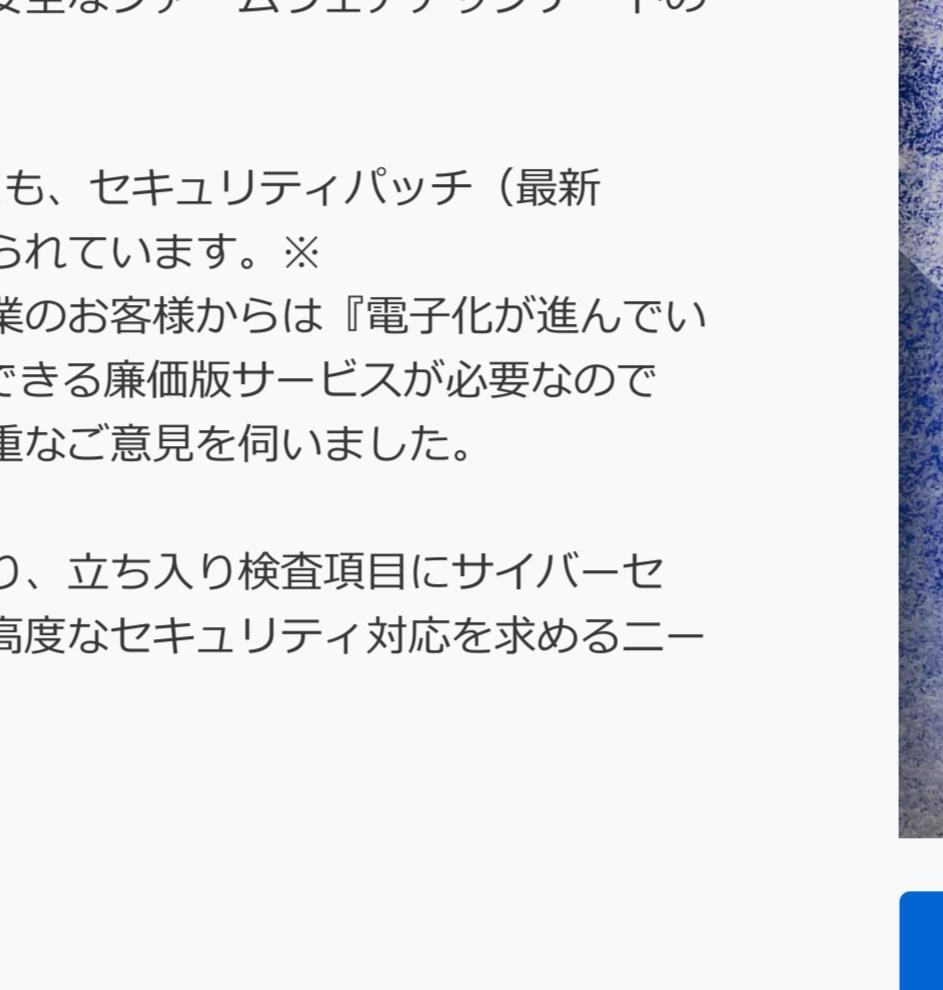
2023年10月11日～14日に幕張メッセで開催された、健康・医療・介護分野の総合展メイカル ジャパンで行われる6展の1つ「第6回 病院EXPO 東京」に初出展。病院に必要な設備・医療機器・ITシステム・サービスが一堂に出演する専門展にて、暗号・署名WEBサービスAKTEGRIS™(アクテグリス)、生体認証カード／デバイスBISCAYE™(ビスケード)、IoTセキュリティソリューションCYTHEMIS™(サイテミス)の展示を行いました。

当社が提供するインフラのセキュリティ製品は、安全な業務環境を実現する為のセキュリティ対策として、複雑多様化したサイバーアクションからヒト(個人情報)モノ(専門機器)データ(機密情報)を守り、不正アクセスによるリスクを軽減するサービス・ソリューションです。



暗号・署名WEBサービス
AKTEGRIS™ (アクテグリス)

暗号と署名でデータや通信の正当性を保証。



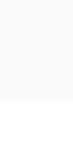
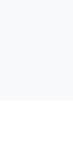
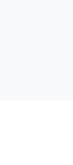
生体認証カード／デバイス
BISCAYE™(ビスケード)

内蔵チップによる生体認証で本人確認。



IoTセキュリティソリューション
CYTHEMIS™ (サイテミス)

機器認証による「セキュアな通信」の保証。

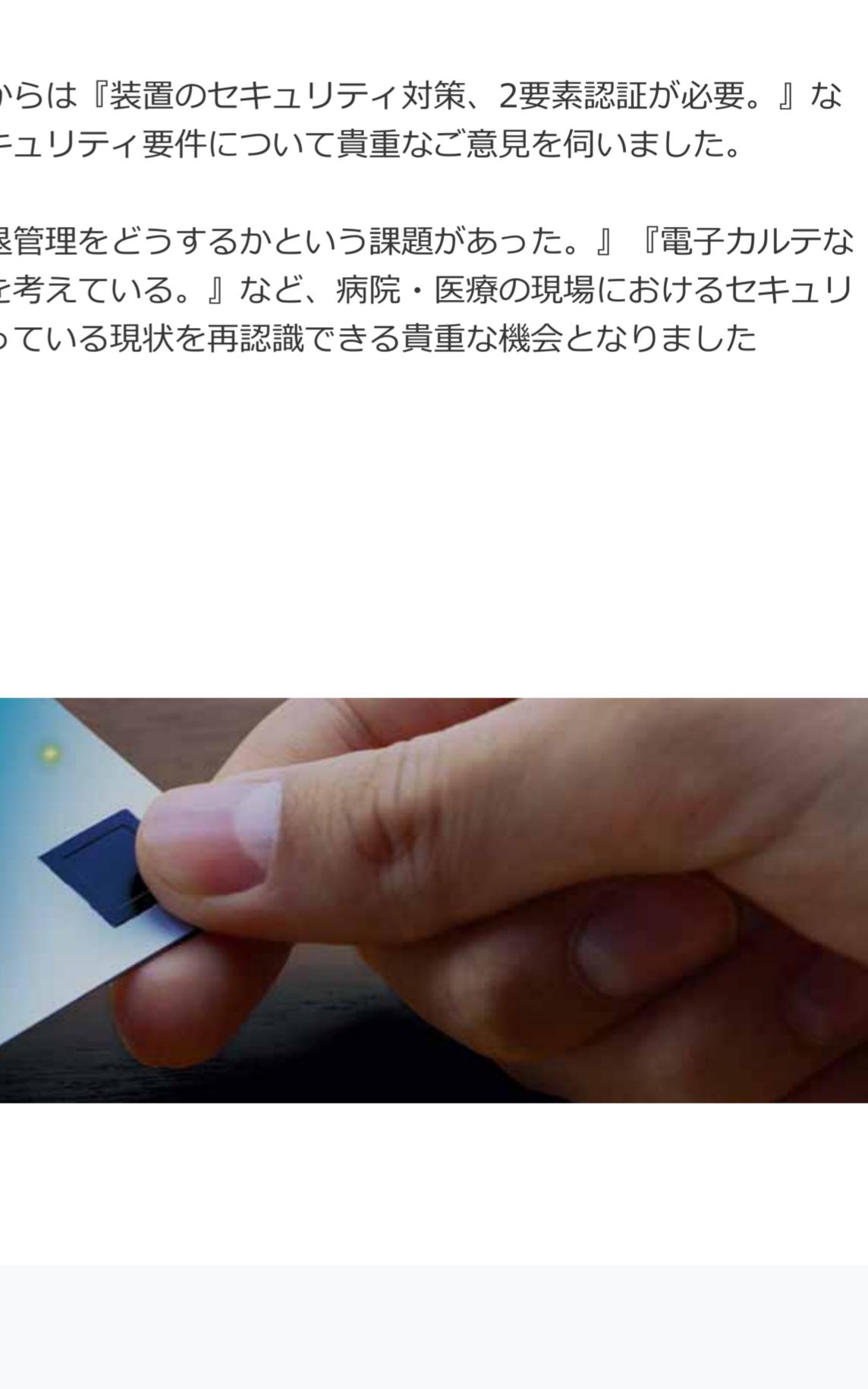


「電子化が進んでいない中小病院に向けた、導入しやすいサービスが必要。」電子署名で更新プログラムを認証するAKTEGRIS™(アクテグリス)

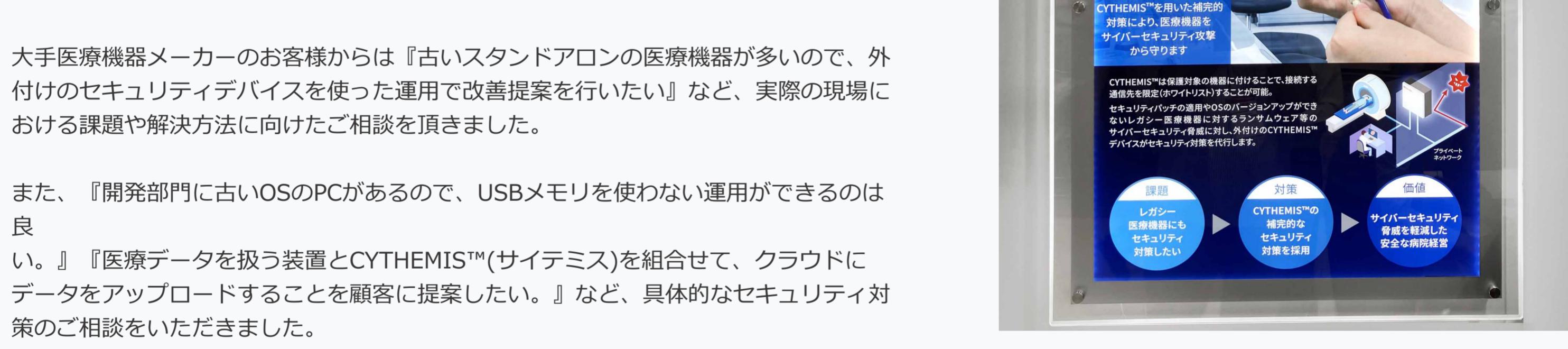
ネットワーク経由で行う更新プログラムの改ざんを防止するため、更新プログラム自体を認証するサービス「AKTEGRIS™(アクテグリス)」を出展。実際に導入した企業の運用状況を例に、機能や特長・クラウドを利用した安全なファームウェアアップデートの効果などをご紹介しました。

医療機関においては24年度中にすべてのPC端末にも、セキュリティパッチ（最新ファームウェアや更新プログラム）の適用が求められています。※そのため、医療分野におけるソフトウェア開発企業のお客様からは『電子化が進んでいない200床未満の中小病院で、スマートスタートできる廉価版サービスが必要なので』など、セキュリティ対策の普及に向けた貴重なご意見を伺いました。

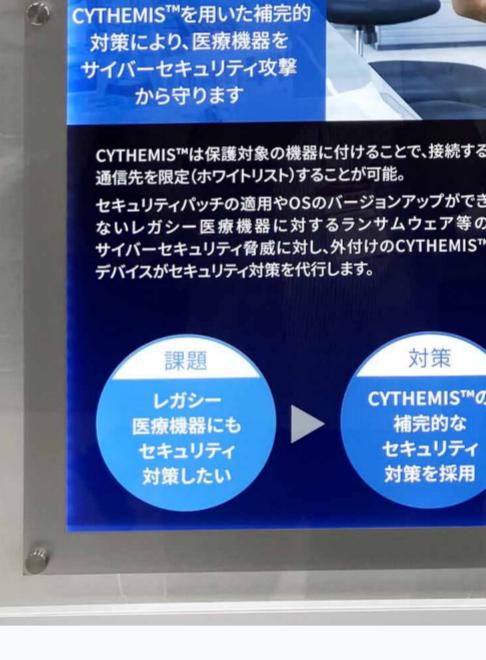
サイバーアクションによるインシデント事例の増加により、立ち入り検査項目にサイバーセキュリティ確保の取組状況が盛り込まれたため、高度なセキュリティ対応を求めるニーズが高まっていることを実感しました。



展示パネルを見る (PDF : 456KB)



暗号・署名WEBサービス
AKTEGRIS™ (アクテグリス)



生体認証カード／デバイス
BISCAYE™ (ビスケード)

「装置のセキュリティ対策、2要素認証が必要。」多要素認証でユーザーを認証するBISCAYE™(ビスケード)

指紋センサ内蔵のカードによる多要素認証で、不正ユーザーのなりすましを防止するBISCAYE™(ビスケード)を出展。実際の導入現場で使われているPCデバイスへのアクセスや、入退室時のID確認における生体認証のデモンストレーションを実演しました。

厚生労働省のサイバーセキュリティ対策チェックリストにおいて、利用者の職種・担当業務別の情報区分毎のアクセス利用権限を設定や、アカウント管理徹底などより高度な対策が求められています。

医療機器メーカーのお客様からは『装置のセキュリティ対策、2要素認証が必要。』など、現場における課題やセキュリティ要件について貴重なご意見を伺いました。

また、『封鎖病棟にて、入退管理をどうするかという課題があった。』『電子カルテなど医療情報の将来的な対策を考えている。』など、病院・医療の現場におけるセキュリティ対策が重要な課題となっている現状を再認識できる貴重な機会となりました。

